

# <オンライン版> 多様化時代の「最強チーム」のつくり方を学ぶ チームワーキングコース

学習の目的	チームで結果を出すために必要な3つの視点と3つの行動原理を学び、「チームを効果的に動かすスキル」を習得する。		
学習のGoal	1. 「チームを動かすスキル」のポイントを回答できる 2. 自分のチームを動かす際の課題を理解し、改善点を把握している 3. 自分のチームで改善のための取り組みを実践している	対象層	部下を持つ既存管理者/新任管理者の場合は就任3か月以上経過後

## ■ カリキュラム

事前課題／事後課題あり

時間	内容
Part1 1日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オリエンテーション               <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームを動かすスキルがこれまで以上に求められている背景</li> <li>・チームワーキングとは</li> <li>・チームワーキングの3つの視点と3つの行動原理</li> </ul> </li> <li>—Goal Holding—</li> <li>■ [講義] Goal Holding解説</li> <li>■ [演習] ・ケース演習 ・職場実践に向けた各種演習</li> <li>■ 研修後 ・復習テストに回答 ・職場メンバーと復習映像を視聴 ・職場メンバーにアクションプランを宣言し職場実践</li> </ul>
Part1研修後	■ PRE職場チェック：研修前後の「職場チームの改善確認」のためのデータ収集
Part2 2日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ [確認] 前回の復習 ■ [振り返り] 職場実践の振り返り</li> <li>—Task Working—</li> <li>■ [講義] Task Working解説</li> <li>■ [演習] ・ケース演習 ・職場実践に向けた各種演習</li> <li>■ 研修後 ・復習テストに回答 ・職場メンバーと復習映像を視聴 ・職場メンバーにアクションプランを宣言し職場実践</li> </ul>
Part3 3日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ [確認] 前回の復習 ■ [振り返り] 職場実践の振り返り</li> <li>—Feedbacking—</li> <li>■ [講義] Feedbacking解説</li> <li>■ [演習] ・ケース演習 ・職場実践に向けた各種演習</li> <li>■ 研修後 ・復習テストに回答 ・職場メンバーと復習映像を視聴 ・職場メンバーにアクションプランを宣言し職場実践</li> </ul>
Part3研修の 1か月後	■ AFTER職場チェック：研修前後の「職場チームの改善確認」のためのデータ収集



## ■ カリキュラムの特徴

### 1. ニッポンのチームのデータをもとに開発

チームに関するこれまでの代表的な理論の多くは欧米で生まれました。しかし、チームのあり方やコミュニケーションの様式は、文化や社会的状況と密接に関係します。本コースはニッポンのデータを用いることにこだわり、立教大学経営学部ビジネス・リーダーシップ・プログラム（※）におけるニッポンのチーム活動のデータを活用して開発されました。※立教大学経営学部ビジネス・リーダーシップ・プログラムでは、国内企業のリアルな経営課題にチームで取り組んでいます。

### 2. 学習内容の定着・職場実践を促す様々なしかけ

研修は1ヶ月に1回のペースで合計3回実施されます。毎回の研修後には、「復習テストへの回答」「職場メンバーとの復習映像の視聴」「職場メンバーへのアクションプランの宣言と実践」等を通して、チーム全体で職場実践に取り組み、学習内容の定着を図ります。

## ■ 開催概要

カリキュラム	半日（13:00-17:30）×1か月に1回 合計3回 ※12:45～接続テスト
参加料（税込）	132,000円
教材	Web学習プラットフォームよりデータ提供 書籍は事前発送 ※申込時に送付先住所が必要
事前課題	Part1研修の前 ①映像教材での予習 ②現在のチームの状態、チームでの経験等に関するシート記入
事後課題	Part1～3研修の後 ①復習テスト ②チームメンバーとの復習映像視聴 ③チームメンバーへのアクションプラン宣言

★開催日・申込URL(中原先生のコース紹介動画あり)

<https://www.jmam.co.jp/hrm/course/onlinebizcall/twoa.html>

※カリキュラム内容は一部変更になる場合があります